

報道資料

令和3年6月17日

1 件名	ホー・ツーニェン「ヴォイス・オブ・ヴォイドー虚無の声」関連イベント ホー・ツーニェン映像作品選
2 日時	2021年6月26日(土) 18:00~/27日(日) 12:30~ 定員:50人 鑑賞無料
3 場所	山口情報芸術センター [YCAM] スタジオC
4 内容	<p>日本初公開を含む、ホー・ツーニェンの作品を上映</p> <p>山口情報芸術センター [YCAM] では、現在開催中のホー・ツーニェンによる展覧会「ヴォイス・オブ・ヴォイドー虚無の声」の関連イベントとして、ホーの初期作品から近作を上映する「ホー・ツーニェン映像作品選」を開催します。ホーは、アジアの伝承や歴史を紐解き、そこに孕む矛盾や複雑さを描き出すシンガポール出身のアーティストです。本イベントで上映する映像作品は、どれもアジアの歴史やその語られ方に対するアーティストの関心を示すもので、日本初公開の作品も含まれています。この上映を通じて、展覧会に通底する彼の歴史へのアプローチに、触れていただける機会です。27日の上映後には、ホー・ツーニェン（オンライン参加）を交えたトークセッションを予定しています。</p>  <p>《易経四十九卦》（2020年）</p> <p>▶上映作品</p> <p>「ウタマ—歴史に現れたる名はすべて我なり/Utama - Every Name in History is I」2003年/26分 「名のない人/The Nameless」2015年/21分15秒 「名をもつ人/The Name」2015年/16分41秒×2 ※日本初公開 「易経四十九卦/The 49th Hexagram」2020年/30分30秒 ※日本初公開</p> <p>▶アーティスト、ドラマトゥルクとのトークセッション</p> <p>6月27日(日) 映像作品選終了後、14:45~16:45 会場:ホワイエ ※参加無料、申込不要 アーティストのホー・ツーニェンとドラマトゥルクの新井知行と会場をオンラインでつないで、トークセッションを開催します。展覧会や映像作品選について、観客からの質問にお答えします。(日英通訳あり)</p> <p>展覧会概要</p> <p>「ホー・ツーニェン新作展 ヴォイス・オブ・ヴォイドー虚無の声」 4月3日(土)~7月4日(日) 10:00~19:00 入場無料 火曜休館 シンガポールのアーティスト、ホー・ツーニェンによる新作を発表する展覧会です。1930年代から40年代の日本の思想界で大きな影響力を持った「京都学派」を主題とした新作VRアニメーション作品を発表しています。</p> <p>是非この機会にご取材、ご掲載いただけますようお願いいたします。</p>
5 問い合わせ	山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課 (担当:蛭間) TEL: 083-901-2222 / FAX: 083-901-2216 press@ycam.jp